

## 恩加島支店が特殊詐欺防止で感謝状拝受

## ～ 「預手プラン」利用で警察と連携し、オレオレ詐欺を未然防止 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）では、全店あげて特殊詐欺被害の未然防止に積極的に取り組んでいます。

今般、オレオレ詐欺被害を未然に防止したとして、6月12日（水）に、恩加島支店（大阪市、支店長 長岡徹也）および同支店の職員1名が大正警察署長から感謝状を拝受しました。

なお、当金庫は、平成27年4月の「預手プラン」開始後では、27年度に6店舗、28年度に2店舗、29年度に5店舗、30年度に19店舗が警察署長から感謝状をいただいております。今年度は3店舗目となります。

当金庫は、お客さまの大切なご預金をお守りするため、これからも声かけを励行するとともに、警察署員指導による防犯訓練などを通じて警察との連携を一層強化し、特殊詐欺被害の未然防止に努めてまいります。

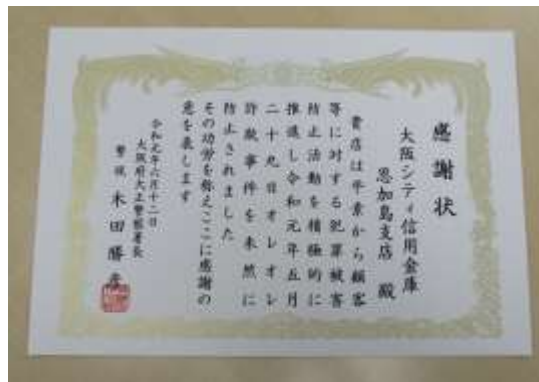
## 記

## 1. 表彰事例

高齢の男性客から「孫の留学費用として、500万円を現金で持ち帰りたい」との申し出があった。職員が疑問を感じて詳しく伺うとともに、営業課役席が預手プランについて説明した。誰かに指南されたと思われる不審な受け答えがあったため、詐欺の可能性が高いと判断、警察に通報した。その結果、オレオレ詐欺の被害を未然に防止した。



大正警察署長から感謝状を受けた恩加島支店職員



感謝状

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

